



絆できらめく ひと・まち・自然 未来へつなぐ 共生の郷

みなさんと議会を結ぶ情報誌

議会だより

第68号

令和5年11月5日発行

さ よ う



令和4年の佐用都比売神社秋祭りでの神事



佐用町の暮らし 今と昔

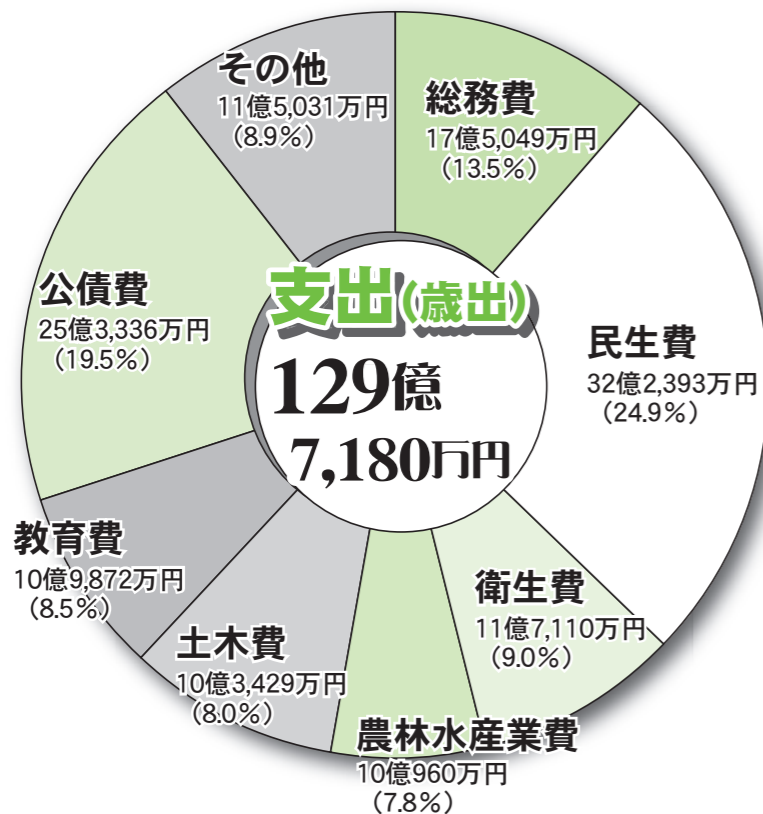
昭和50年頃の佐用都比売神社秋祭り 出典「佐用偉産」

も く じ

| | |
|-------------------------|-----|
| ・第113回定例会 審議内容 | 2 |
| ・決算特別委員会審査 | 4 |
| ・一般質問 11人の議員が斬り込む | 10 |
| ・委員会の動き、組合議会報告 | 22 |
| ・議会の予定・編集後記 | 裏表紙 |

次世代を見据えた堅実財政 基金は増加し町債は減小

自主財源は
約23.9%

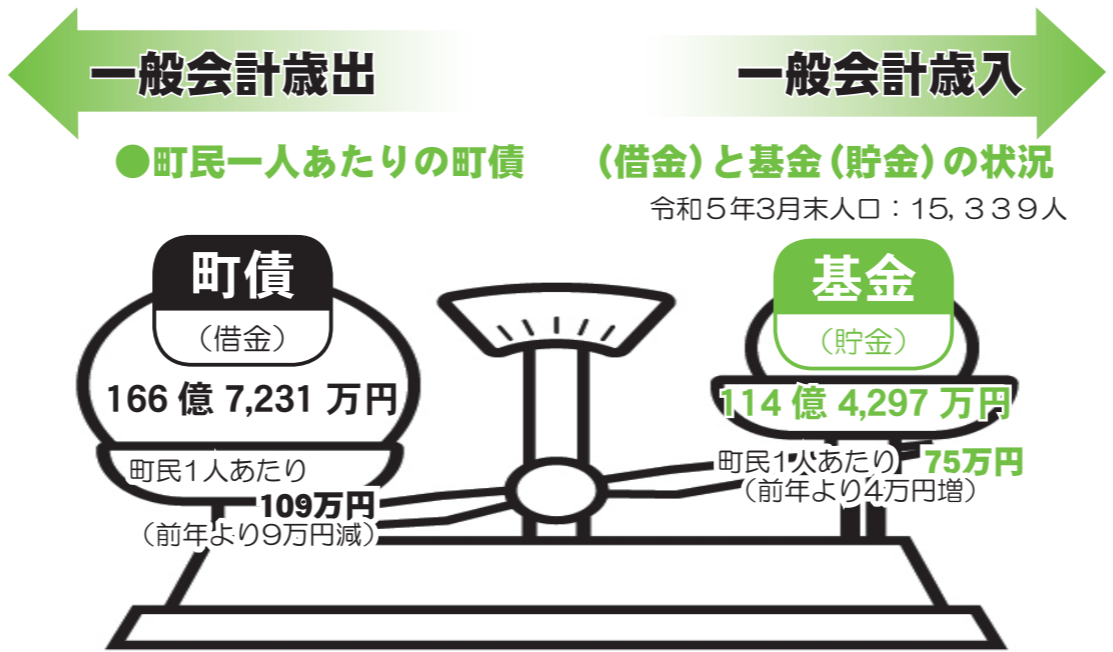
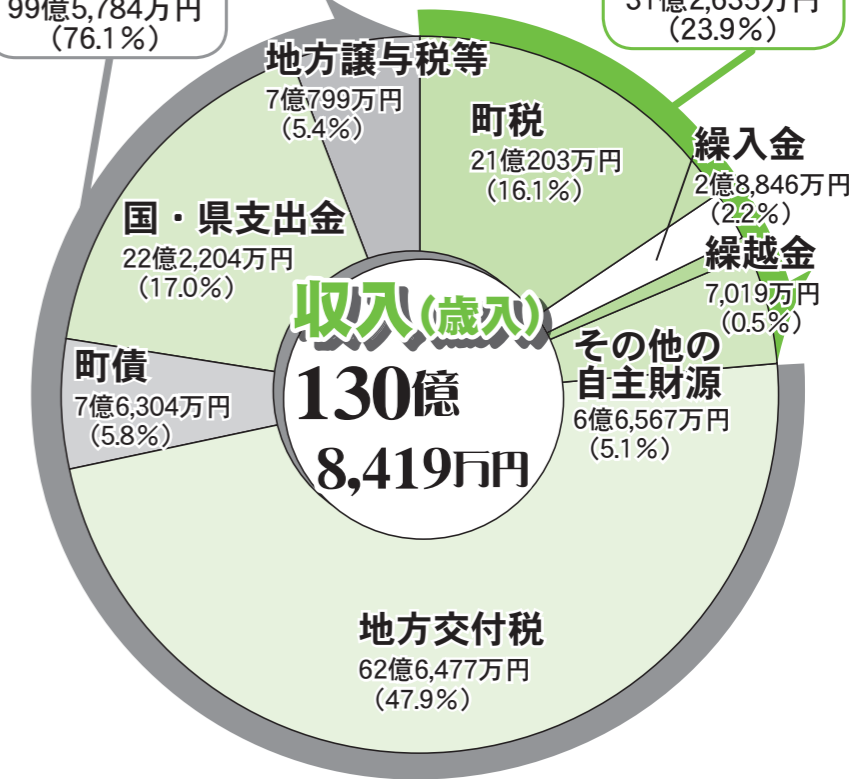


令和4年度の一般会計決算額は、歳入130億8418万8千円。歳出129億7179万8千円。翌年度へ繰り越すべき財源354万4千円を引いた実質収支額は、1億884万6千円の黒字となりました。黒字額は、前年度よりも2323万4千円の減額となりました。

町債(借金)は前年度より約19億3000万円の減少。基金(貯金)は約2億4000万円増加しています。

依存財源
国・県や町債に頼ったお金
99億5,784万円 (76.1%)

自主財源
町で集めたお金
31億2,635万円 (23.9%)



◆水道管の老朽化に伴う布設替え、下水道施設の集約化など、社会インフラの再整備については、長期的な展望のもと財務バランスの安定を図り、計画的に実施しており、住民の負担も考慮し柔軟に対応できている点を評価したい。

◆令和4年度より取り組んでいる、放置森林などの町有林化については、森林所有者の負担軽減に役立つものと思われ、防災上の意義も大きいと考えられる。将来的には取

繕及び中学校の体育館照明をLED化するなど、教育環境の充実に注力したことを評価する。

◆観光分野については、コロナ感染拡大でここ数年大きな影響を受けたが、その中でも、南光自然観察村はネット予約制導入などで積極的に事業展開を図り、本年度も黒字経営を維持していることを評価する。

◆合併以降、事務事業の見直しと職員定数の適正化により、「行政組織の効率化」は進んだが、効率化は住民サービスの低下と諸刃の剣でもある。職員研修等により職員の資質向上に努め、行政サービスの低下を防ぐとともに、職員の労働条件やメンタル面のケアなどにも配慮し、柔軟で効率的な組織運営をお願いしたい。

◆佐用町のマイナンバーカード申請率は県下でもトップクラスである。事業推進に当たっては、登録誤りなど関連するトラブルもなく、システムの安定的な運用と個人情報管理が適切に行われていることは大いに評価していることは大いに評価している。今後もシステムの運用に細心の注意を払いつつ、特に高齢者へのきめ細やかな対応について格段の配慮をお願いしたい。

得した町有林の有効活用について、積極的な取り組みを期待したい。

◆合併以降、事務事業の見直しと職員定数の適正化により、「行政組織の効率化」は進んだが、効率化は住民サービスの低下と諸刃の剣でもある。職員研修等により職員の資質向上に努め、行政サービスの低下を防ぐとともに、職員の労働条件やメンタル面のケアなどにも配慮し、柔軟で効率的な組織運営をお願いしたい。

令和4年度決算においては、町税等の収納率の向上や合併特例債、過疎対策事業債などの交付税措置が有利な起債の活用により必要な財源の確保に努め、コロナ禍での感染症対策、各種生活支援と並行して、優先度の高い事業を中心に効率的に事業実施できた。

◆教育環境については、老朽化した小学校舎の修

代表監査委員 **中井 幹夫**

令和4年度決算においては、町税等の収納率の向上や合併特例債、過疎対策事業債などの交付税措置が有利な起債の活用により必要な財源の確保に努め、コロナ禍での感染症対策、各種生活支援と並行して、優先度の高い事業を中心に効率的に事業実施できた。

◆新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、感染拡大防止対策や、子育て世代、農商工業者、公共交通事業者等への経済的支援など取り組み一定の成果を得られたことは評価したい。5類移行後も予断を許さない状況だが、町民の安全・安心の確保を第一としながらも、停滞する町の経済活動の復興にむけて、新たな取組みを期待する。

監査委員決算審査報告(要旨)
堅実かつ安定した財政運営を評価する。

◆新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、感染拡大防止対策や、子育て世代、農商工業者、公共交通事業者等への経済的支援など取り組み一定の成果を得られたことは評価したい。5類移行後も予断を許さない状況だが、町民の安全・安心の確保を第一としながらも、停滞する町の経済活動の復興にむけて、新たな取組みを期待する。

◆教育環境については、老朽化した小学校舎の修

3 用語説明 自主財源…佐用町が自主的に収入できる財源のことで自由に使い道を決められる。それ以外は「依存財源」

ここが聞きたい

決算特別委員会 質疑

令和4年度の一般会計並びに特別会計等12会計について予算執行状況と事業実施効果など、町当局に説明を求めました。

全議員による決算審査を
9月5日・6日
に開催

委員長 加古原 瑞 樹
副委員長 幸 田 勝 治



一般会計

歳入

問 固定資産税は、相続による登記変更をしておかないと徴収が難しくなるのでは。

答 法律が今年改正され、相続を受けた土地を名義変更しないと、今後は過料になる。

問 自主財源が4分の1を切っている。今後財政運営は厳しくなるのでは。公共施設の効率化、

問 固定資産税は、相続による登記変更をしておかないと徴収が難しくなるのでは。

答 法律が今年改正され、相続を受けた土地を名義変更しないと、今後は過料になる。

問 自主財源が4分の1を切っている。今後財政運営は厳しくなるのでは。公共施設の効率化、

問 固定資産税は、相続による登記変更をしておかないと徴収が難しくなるのでは。

答 法律が今年改正され、相続を受けた土地を名義変更しないと、今後は過料になる。

問 自主財源が4分の1を切っている。今後財政運営は厳しくなるのでは。公共施設の効率化、

問 固定資産税は、相続による登記変更をしておかないと徴収が難しくなるのでは。

答 法律が今年改正され、相続を受けた土地を名義変更しないと、今後は過料になる。

問 自主財源が4分の1を切っている。今後財政運営は厳しくなるのでは。公共施設の効率化、

問 固定資産税は、相続による登記変更をしておかないと徴収が難しくなるのでは。

答 法律が今年改正され、相続を受けた土地を名義変更しないと、今後は過料になる。

問 自主財源が4分の1を切っている。今後財政運営は厳しくなるのでは。公共施設の効率化、

用語説明 決算特別委員会…昨年度決算を審議するために議員全員で設置する委員会のこと。毎年9月議会で開催する。

歳出

問 消防積載車やマイクロバスなど、公用車の更新時に入札という形で売却している。

答 消防積載車やマイクロバスなど、公用車の更新時に入札という形で売却している。

問 ひまわり栽培集落応援金の内容は。

答 コロナウイルス対策の支援として、ひまわり園への除菌液やアクリル板の設置のために交付した。単年度事業。

問 大学生等通学定期券購入助成金で大阪、京都まで通学できない。下宿生まで対象を広げないか。

答 子育て支援の側面もあるが、鉄道の利用促進と、将来的な定住に繋げることが目的。今後利用者の就職先など検証をしたい。

用語説明 決算特別委員会…昨年度決算を審議するために議員全員で設置する委員会のこと。毎年9月議会で開催する。



▲老朽化によるシャッターの改修

問 笹ヶ丘ドームの工事請負費の内容は。

答 笹ヶ丘ドーム正面の電動シャッター2枚の更新工事。今回更新したシャッター以外にも、年数が経っていて、いつ故障してもおかしくない状況。

問 処分場浸出水処理施設の回転円盤装置の鋼材に腐食等が確認できたため計上していたが、汚水の浸出検査等を実施したところ基準以下であることから、更新を見送り減額補正をした。

問 くま蜂の処理をする人は高齢化している。町内の人でできているのか。

答 町内3人で地区割りし対応している。

問 中山間直接支払い制度は、条件不利地の耕作者のために支援をしている。制度のスタート時からそのまま残っている面積もあると思うが農地を再測できないか。

答 編入漏れもあり、拡大するところもまれにある。5年毎に見直すのでできるだけたくさん農地を保全してもらいたい。

問 融雪剤を十分備えるべきだが今年の体制は。

答 融雪剤は湿気に弱く、固着してしまう。昨年配付した融雪剤は回収したが、181袋のうち33袋は固まって使えない状態。使用可能な残りは、保管

問 自主防災組織資機材購入費の内容は。

答 ヘルメット、消火器、車椅子、発電機、ヘッドライトなど、15万円を上限として2分の1補助している。

問 公債費の内容は。

答 できるだけ有利な起債を使って事業を行っていく。償還率の悪いものは繰上償還を行って、大部分が有利な交付税算入がある起債になっている。

特別会計

問 太陽光発電で得た収益を農業分野に補填していたが、今後の展開は。

答 まなび舎農園は、一旦、休止の方向で検討している。今年度中に、農園の建設部分にかかる借入金は特別損失を計上して、事前に償還する計画。それを進めて、従来どおりの配当が可能と試算している。



▲地元自治会による町道の草刈り

問 自主防災組織資機材購入費の内容は。

答 ヘルメット、消火器、車椅子、発電機、ヘッドライトなど、15万円を上限として2分の1補助している。

問 太陽光発電で得た収益を農業分野に補填していたが、今後の展開は。

答 まなび舎農園は、一旦、休止の方向で検討している。今年度中に、農園の建設部分にかかる借入金

用語説明 一般会計…佐用町の基本的な経費を網羅的に計上した会計のこと

特別会計…性質別歳出の分類で佐用町では国民健康保険、メガソーラー事業収入、笹ヶ丘荘等11の特別会計のこと

問 保育園の学級担任は、正規の保育士さんか。

答 園児の指導計画や責任を持たないといけないので、正規職の保育士が対応している。

問 塵芥処理費の修繕料。大きな減額となった要因は。

答 佐用クリーンセンターの第2一般廃棄物最終

問 中山間直接支払い制度は、条件不利地の耕作者のために支援をしている。制度のスタート時からそのまま残っている面積もあると思うが農地を再測できないか。

答 編入漏れもあり、拡大するところもまれにある。5年毎に見直すのでできるだけたくさん農地を保全してもらいたい。

問 融雪剤を十分備えるべきだが今年の体制は。

答 融雪剤は湿気に弱く、固着してしまう。昨年配付した融雪剤は回収したが、181袋のうち33袋は固まって使えない状態。使用可能な残りは、保管

問 自主防災組織資機材購入費の内容は。

答 ヘルメット、消火器、車椅子、発電機、ヘッドライトなど、15万円を上限として2分の1補助している。

問 照明をLED化

問 公債費の内容は。

答 できるだけ有利な起債を使って事業を行っていく。償還率の悪いものは繰上償還を行って、大部分が有利な交付税算入がある起債になっている。

用語説明 一般会計…佐用町の基本的な経費を網羅的に計上した会計のこと

特別会計…性質別歳出の分類で佐用町では国民健康保険、メガソーラー事業収入、笹ヶ丘荘等11の特別会計のこと

●令和4年度 決算認定採決状況 ○賛成 ×反対 ※議長(小林 裕和)は同数以外採決に加わりません

| 議案名 | 議員名 | | | | | | | | | | | | | 採決結果 | |
|--|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| | 大村 隼 | 森脇 裕和 | 幸田 勝治 | 高見 寛治 | 大内 将広 | 金澤 孝良 | 児玉 雅善 | 加古原瑞樹 | 千種 和英 | 廣利 一志 | 岡本 義次 | 山本 幹雄 | 平岡きぬゑ | | 小林 裕和 |
| 一般会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 認定 |
| 国民健康保険特別会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 認定 |
| 後期高齢者医療特別会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 認定 |
| 介護保険特別会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 認定 |
| メガソーラー事業収入特別会計、簡易水道事業特別会計、特定環境保全公共下水道事業特別会計、生活排水処理事業特別会計、西はりま天文台公園特別会計、笹ヶ丘荘特別会計、石井財産区特別会計、水道事業会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認定 |

国民健康保険特別会計

資格証の4世帯はどのような状況なのか。

納税折衝にも応じられない人、納付の意思が認められない人について発行している。

結果 賛成多数 認定

後期高齢者医療特別会計

通信運搬費郵便料が180万円程度増加している要因は。

令和4年10月から後期高齢者医療の負担割合に2割負担が追加されるよう制度が変わったので、その周知の郵便を送るために増えた。

結果 賛成多数 認定

介護保険特別会計

滞納者の中に介護が必要な対象者はいるか。

サービス利用者はいらぬが、保険給付制限の対象にはなっていない。滞納がある人は、保険給付の制限があるというお知らせを随時行っている。

象にはなっていない。滞納がある人は、保険給付の制限があるというお知らせを随時行っている。

笹ヶ丘荘特別会計

現在の責任者は定年が近い。経営面では経験が必要だと思う。外部人材を登用するのか。

ホテル等の経験者などが一番理想だが、心当たりがなく外部人材の登用は考えてない。現在の職員の中から適任者を選べるだけ早く配置して、現在の職員のノウハウを引き継いで、経営健全化に向けて取り組んでいきたい。

結果 全員賛成 認定

私は賛成です 令和4年度 決算認定 討論 私は反対です

対反

基金は福祉を充実する財源に有効活用を

平岡きぬゑ

公債費の繰り上げ償還をやめ、基金は、第1子からの保育料無償化、学校給食費無償化、町独自の奨学金制度や加齢性難聴者への補聴器購入補助制度の創設、町民の公共施設使用料

一般会計

賛成

各分野に適切に配分されている

金澤 孝良

安全で安心して暮らせる住みよいまちづくりや、将来を担う子供たちの教育や子育て環境の充実など各分野に配慮した予算執行をされている。

対反

一般会計からの繰り入れで負担軽減を

平岡きぬゑ

国保会計は、平成30年度から県が財政運営の責任主体となり、町は納付金を負担している。

国民健康保険

賛成

収入未済額が大きく減少徴収努力が実る

高見 寛治

国民健康保険事業は、本格的な高齢社会の到来や医療水準の高度化に伴う医療費の増大などから、持続可能な国民健康保険事業を目指し、県が財政運営の責任主体となり、町は納

対反

町独自の負担軽減策をとるべき

児玉 雅善

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者を国保等とは別枠の医療保険に囲い込み、負担増と差別を押し付ける制度だ。

後期高齢者医療

後期高齢者医療制度は、若い世代が高齢者を支えるとともに、高齢者も保険料と医療費の一部を負担することで、保険制度を維持していく、支え合いの仕組みだ。

賛成

高齢者が安心して医療を受けるための制度

大村 隼

高齢化が進み、医療費が増える中、兵庫県の高齢者も保険料と医療費の一部を負担することで、保険制度を維持していく、支え合いの仕組みだ。

対反

保険料・利用料軽減の実施を

平岡きぬゑ

介護保険制度は、施設入所者の負担増、利用料の2割負担の導入、軽度の方のサービス利用が制約される一方、国庫負担を削減し国の責任を後退させてきた。

介護保険

少子高齢化が進み、益々介護が必要となる人が増える中で、介護サービスが受けられるように社会全体で支えていくための大切な事業である。町の一般会計から4億3914万

賛成

全体に配慮された保険である

大内 将広

円の繰り入れをされ、安心してサービスを受けることができる。1号被保険者は所得に依じた保険料が徴収され、低所得者に対しての軽減制度は充実しており、保険料、公費、利用負担額を組み合わせることで、高め、全体に配慮された会計となっている。

智頭線の駅舎改善を

町長 — 利用者の方も理解していただきたい



おおうち まさひろ
大内 将広 議員

問 再構築協議会の組織を国に要望し佐用駅、久崎駅、石井駅にエレベーターの新設が出来ないか。
町長 再構築協議会は鉄道を廃線にしてバスに転換する選択肢を検討していく可能性はあるほか、鉄道路線を維持する場合は自治体にとっても相應の財政負担や責務を求められる。駅舎のバリアフリー化を主な目的として、再構築協議会の設置を要請



▲佐用駅

することは適当でない。エレベーター設置は困難。皆さんに迷惑かけるが徳久駅、上月駅、平福駅を利用していただきたい。

問 令和5年4月から自転車のヘルメット着用が全ての人の努力義務となった。佐用町でヘルメット購入助成が出来ないか。
町長 現時点で自転車ヘルメットのみ補助を実施する予定はない。県で自転車ヘルメットの購入補助を検討。県の制度をお知らせし、活用していただけるようにできれば。

自転車のヘルメット購入補助制度の創設



▲自転車用ヘルメット

「んり帳」で、いざ困った時にこういう制度等があると見ていただきたい。

ヤングケアラー

問 私が質問した昨年の6月定例会の一般質問以降から現在ま

佐用町高齢化対策

問 高齢化が進んでいる佐用町も老老介護や単身世帯が増えているのでは。今後の町の取組みは。
町長 事業や活動を充実させて高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活をしていただけるよう、医療、介護、福祉等の関係機関や多職種との連携を密にしながら高齢者福祉を今後も推進していく。

副町長 高年介護課窓口にて各種制度まとめた「これで安心！さよう生活へ

での進捗状況は。
町長 支援に関わる学校、行政、福祉、介護、医療等関係機関、また、そうした問題に当たっていたらいてる専門職、ボランティア、保護者等へ、この問題を周知理解する研修や関係機関との連携などの取組みを進めてきた。ヤングケアラーと位置づけられる児童は現在佐用町内にいないが、それに近い事案はある。その児童の生活に支障がないよう支援や見守りを行っている。



9月13日～15日、11人の議員が町政をたどりました。

11人の議員が斬りこむ

町政のことが聞きたい

- 大内将広 議員 11
 - ① 智頭線の駅舎改善について
 - ② 自転車ヘルメット購入補助制度の創設について
 - ③ 佐用町の高齢化対策について
 - ④ ヤングケアラーについて
- 岡本義次 議員 12
 - ① 引きこもり対策は
 - ② 困りごとを早期に相談できる連携づくりについて
 - ③ 国道373号の街路灯について
- 高見寛治 議員 13
 - ① インフラ施設の施設整備について
- 平岡きぬゑ 議員 14
 - ① 「非核平和宣言」について
 - ② 佐用まなび舎農園事業を休止することについて
 - ③ 子宮頸がん予防について
- 金澤孝良 議員 15
 - ① 旧利神小学校の無償貸付について
 - ② 高速バス停留所付近に利用者の駐車場確保を（佐用インター）
 - ③ 小児科診察予約と医療費について
- 加古原瑞樹 議員 16
 - ① 獣害対策 今後の方針は
- 千種和英 議員 17
 - ① 佐用まなび舎農園の経営改善3カ年計画の成果と今後は
 - ② 佐用町南光ひまわり祭りの結果と今後の取組みは
- 森脇裕和 議員 18
 - ① 地域づくり協議会でセンター長の後継者がいない問題について
 - ② 橋の欄干について
- 児玉雅善 議員 19
 - ① なら枯れ対策を問う
 - ② 畜産クラスター事業の進捗は
- 廣利一志 議員 20
 - ① 各地域での説明会の開催を求める
- 大村 隼 議員 21
 - ① ユーカリ林開発に関して、住民にしっかり説明を
 - ② 行政文書にUDフォントの利用を

※記事および写真は質問をした議員から提出されたものです。質問・答弁の全文は後日会議録としてホームページに掲載しますのでご覧ください。なお、掲載順は毎回くじ引きで決めています。

インフラ施設の施設整備は

町長 — 早めの改修により長寿命化を図る



たかみ かんじ
高見 寛治 議員



▲修理が完了した久保大橋

問 下水道施設の統廃合の進捗状況は。

町長 佐用町の下水道事業は特定環境保全公共下水道で5ヶ所、農業集落排水で8ヶ所、コミュニティプランで2ヶ所の計15ヶ所ある。佐用処理区、上月処理区で統廃合を進めている。佐用処理区では平成30年度に水谷、本位田の農集を佐用浄化センターに統合し、上月処理区では平成30年度から西大島、早瀬の農集、福吉、

力万のコミュニティを上月浄化センターに令和7年度に統合する予定である。汚泥集約化事業として佐用・三日月浄化センターに生し尿や農集、合併浄化槽の汚泥を受け入れる

る。配水管の総延長は43.6km、浄水場13ヶ所、加圧ポンプ場46ヶ所、配水池53ヶ所、減圧施設31ヶ所がある。最適化計画の長期的視点に立ち施設・設備の更新や長寿命化



▲汚泥集約化事業が完了した三日月浄化センター

前処理施設の設置を行い、三日月は令和4年度から受け入れを開始し、佐用は令和5年度完成予定である。

問 上水道施設の更新状況は。

町長 佐用の水道事業は7つの簡易水道事業で運営を行っている

に取り組んでいる。平成30年から上水道布設替え更新事業に着手し、進捗状況は、漏水多発箇所を優先しながら、令和3年度2700m、4年度1900mを更新した。他に、電気機器、沈殿池等の更新工事を実施した。

問 橋りよりの長寿命化修繕計画の進捗は。

町長 町内の町道橋は675橋ある。平成25年の道路法改正を受け、すべての橋について5年に一度の定期点検が義務付け

られた。点検結果を基に長寿命化修繕計画を策定し、修繕等が必要な橋りよりについては年次計画により実施し、維持管理費の縮減に努める。

問 町道の維持管理・修繕計画は。

町長 令和4年度に、舗装のひび割れ等を調査する、路面正常調査を実施し、令和5年度より10年間の修繕計画を策定した。舗装や修繕など必要な事業についてはできるだけ早く対応していく。

ひきこもり対策はできているのか

町長 — 相談会を開いている



おかもと よしつぐ
岡本 義次 議員

問 最近、ひきこもり対策として定期開催されている相談会の開催状況、参加人数、年齢構成など佐用町の現状は。

町長 本年4月から相談会を開いている。まず家族の方に来ていただいて実施し、家族の支援が進めば、本人が相談会に来られるきっかけになると考える。月2回、1日4枠実施し、延べ24組32人の方に参加いただいている。本人の年齢構成は、20代3人、30代4人。防

災無線や郵便、広報で相談会の周知をしている。

問 グラウンドゴルフやふれあい喫茶に民生委員や近所の方に呼びかけをしてもらい、一人でも多く参加されたいと思いませんか。

町長 それが理想だが、簡単に強引にできるものではない。少しずつでも信頼関係を築いていくべき、難しい問題である。

問 第2期地域福祉計画の中に困りごとを早期に相談できる連携作りということがあるが、どのように取り組んでいるか。

町長 健康や生活に問題を抱えている方がその人らしい暮らしをできるように国、県、福祉や医療の制度によって支援している。



▲高齢者が増え多忙な高年介護課

どんな相談でも受け入れられることを周知するため、広報紙での周知のほか、社協、福祉や医療の事業所から相談を持ちか

けていただいている。絵に描いた餅にならないようにしてほしい。

課長 困りごとに関しては生活困窮、ひきこもりなどあらゆるものがある。行政に早く届いて支援することができれば。

問 樹木が茂り防犯灯の明かりが見えにくくなり危険である。国県道の

国道373号の街路灯について



▲樹木が茂り防犯灯の明かりも見えにくくなった国道373号

管理体制の相違があるかと思うが把握できているか。

町長 防犯灯支障木の把握については、担当職員が現地調査、職員からの情報提供を行い、また、自治会から個別の相談を受けた場所も伐採の候補としている。国県道の道路管理者である光都土木事務所は、日中及び夜間パトロールし枝葉を伐採していることである。

旧利神小の無償貸付けは延期できないか

町長 — 今議会に提出する



かなざわ たかよし
金澤 孝良 議員

問 旧利神小学校跡地の活用について公募の結果(株)ジャパンインベストアドバイザーに貸付けを予定しているが、利神小学校区内の住民説明会で貸付けに一定の理解が得られたということか。

町長 事業内容については4項目を提案されているが、説明会ではユーカリに対しての質問が多く他の事業の説明が充分ではなかったと思う。理解を得るためには再度、説明会が必要であり貸付けは延期できないか。

町長 昨年に公募を1次審査・2次審査を終えて優先交渉権者となられ、事業主にプレゼンテーションとヒアリングをしていただいた。利神小学校区内の長谷・平福・海内・石井の各地域づくり協議会の役員の方々にも同席していただいた。早生樹のユーカリ植栽については東京農工大の先生が佐用の気候などに適している品種を研究中であり、今後の状況を見ているところである。地域住民の方には6月に説明会を開催し事業者に提案内容を詳しく説明していただき理解を得たところである。

貸付け時期については5年度初めとしていたところであり、今回(9月議会)提案する予定である。

- (株)ジャパンインベストメントアドバイザー社提案事業
- ①早生樹(ユーカリ)の育苗
 - ②町内及び近隣の企業・団体向けのシェアオフィス
 - ③施設内での太陽光発電及び蓄電設備の設置
 - ④将来の林業を担う人材育成・訓練に向けての調査研究

問 6月ごろから全国的に小児科診察が幼児の感染症(表参照)でひっ迫しているが町内の状況は、

町長 幼児の感染症について都市部での流行はあるようだが、町内での診察のひっ迫はない。

問 里帰り中の幼児診療医療費も無償にならないか。

町長 居住地の制度で対応

小児科診察・医療費について

| | |
|--------------------------------|------------------------|
| 新型コロナウイルス感染症のほか6月から8月に多い幼児の感染症 | |
| RSウイルス感染症 | 呼吸器系の感染症で何度も感染と発熱を繰り返す |
| ヘルパンギーナ(夏風邪) | 発熱と口の中の粘膜に水泡性の発疹が出る |

応じていただきたい。



▲駐車場のない佐用インター高速バス乗り場付近

ここであり、今回(9月議会)提案する予定である。

佐用インター高速バス利用者の駐車場

問 高速バス停留所付近に利用者の駐車場ができないか。

町長 高速道路開通以来の課題であり取り組んできたところであるが、土地の確保ができていない状況である。西日本道路と協議も行ったが確保には至っていない。

佐用町「非核平和宣言」の実施を求める

町長 — 宣言することはやぶさかではない



ひらおか
平岡きぬゑ 議員

問 兵庫県を含む42自治体で非核平和宣言を行っているが、日本政府が核兵器禁止条約に賛成・署名・批准するよう働きかけをするべきではないか。

町長 働きかけの考えはない。

問 町内の被爆者手帳所持者は何人か。

町長 町では把握していない。



▲長崎(くすのき)被爆2世の木看板



▲広島(青桐)看板

▲被爆2世の木(南光スポーツ公園)

休 止 佐用まなび舎農園

問 8月21日、全員協議会で佐用まなび舎農園事業は、一旦中止すると報告があった。中止の経過と今後の計画、雇用対応、地域への経過説明について問う。

町長 佐用・アイテック有限責任事業組合で60

00平方メートルの農業施設でのチャレンジ事業。町は事務、アイテック社が栽培・販売を担当。年度途中で管理者が退職し、収穫が不安定になった。現在15人のパート職員。9月11日の経営者会議で、6年経過し今後ハウスの修繕など設備投資が必要で難しいと判断し、今年度末で中止を決定した。太陽光発電は順調で組合としては平均2億円の利益がある。今後施設の活用を検討し、三河地区自治会には改めて報告する。雇用は、可能な限り

子宮頸がん予防

問 子宮頸がん予防のためワクチン接種は、副反応などから中止されていた経過がある。接種対象者や回数など、ワクチン接種の周知と実施状況はどうなっているのか。

町長 発症率は20才代後半から40才前後と70才頃で増加している。中学1年生を対象に毎年接種勧奨をおこない42%が接種している。

丁寧に相談に乗る。



▲植物工場栽培システム跡地(福崎町)



▲トマト栽培ハウス(旧三土中学校跡地)

まなび舎農園経営改善成果は

町長 一 目標達成できず今年度末で休止



ちくさ かずひで
千種 和英 議員

問 経営改善3カ年計画の成果は。

町長 昨年度の、経常利益はマイナス4930万3000円、減価償却費を含まない簡易キャッシュフローベースでは約マイナス3207万円で、取組み初年度よりも悪化し、目標達成には至っていない。今年度末を目的に休止することを決定した。当初の計画予測が不十分だった。

問 過剰投資だったので。

副町長 そうは認識していない。だがスマート農業とはいえ、当初予測よりも、約2.5倍の労力(人

件費)がかかった。

問 高付加価値トマト「夢茜」としての出荷は全収量のどれくらいか。

企画防災課長 昨年度の出荷量は、全体の約4%。

問 売り方で価格が変わるが、もう少し工夫したほうがよかったのでは。

副町長 問題点はそこよりも、この施設における生産量の限界だと思つ。

問 この後の施設の活用方法は。

副町長 補助金等の制限も多いが、検討をする。

問 従業員の雇用継続は、町関連の会社等

| | 単位 | 平成29年度 (2017年度) | 平成30年度 (2018年度) | 令和1年度 (2019年度) | 令和2年度 (2020年度) | 令和3年度 (2021年度) | 令和4年度 (2022年度) |
|----------------------------|----|--------------------|--------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 収穫量(目標70t) | t | 33.7t | 47.4t | 40.2t | 34.2t | 41.4t | 45.3t |
| ブランドトマト(高付加価値「夢茜」としての出荷割合) | % | - | - | - | 10% | 7% | 4% |
| 売上高 | 千円 | ¥22,990 | ¥25,607 | ¥21,403 | ¥22,946 | ¥29,534 | ¥28,158 |
| 売上原価 | 千円 | ¥71,994 | ¥57,008 | ¥62,932 | ¥56,296 | ¥56,639 | ¥66,561 |
| 売上総利益 | 千円 | -49,004 | -31,401 | -41,529 | -33,350 | -27,105 | -38,403 |
| 営業利益 | 千円 | -58,422 | -42,330 | -53,524 | -43,736 | -38,029 | -51,029 |
| 営業キャッシュフロー | 千円 | -39,867 | -39,867 | -34,986 | -24,627 | -18,864 | -32,073 |
| 雇用者人数(正規) | 人 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 |
| 雇用者人数(パート) | 人 | 10 | 14 | 14 | 13 | 13 | 19 |

▲事業開始時からの業績推移

で紹介できるところも探し、提案していきたい。

問 この事業での学び、得たものは。

副町長 今後しっかりと検証するが、多数の従業員を常時雇用しての農業経営の難しさ。

ひまわり祭りの結果と今度の取組みは

問 ひまわり祭りは、観光施策か、農業施策か。

農林振興課長 課としては油搾取の農産物だが観光との両輪で進めた

問 農工商観光課長

産業を進め、それを生かして、さらに観光を広めたい。

問 地元出身歌手のステージイベント等が開催された。それに加え、佐用町で力を入れていくなら、ちくさ



▲商工会青年部企画の「足水」は大人気。ひまわりの花+αの魅力づくりも必要

猟師さんの人数の推移と今後の見込みは

町長 一 高齢化や、なり手不足等で減少傾向に



かこはら みずき
加古原瑞樹 議員

問 シカ・イノシシの捕獲数の推移は。

町長 捕獲頭数は横ばい、もしくは減少しており、狩猟者の高齢化によると推測される。県の調査では生息数は少しずつ減少している。

課長 被害を低減させるには、更に有害駆除を進めなくてはいい。

問 サルによる被害の状況と今後の対策は。

課長 鳥獣被害対策実施隊によるパトロールを強化し、



▲効果が高いサル用電気柵(設置補助あり)(資料はすべて兵庫県森林動物研究センターHPより)

地元住民による爆竹や轟音玉による追い払い活動を継続して実施している。また、「サル用電気柵」が非常に効果が高く、資材費の85%に対して補助金を交付している。集落が主体となつて共同で根気強く実施しなければ効果が得られない。

問 駆除が一番効果がある。県内で年間130頭前後駆除しているが、本町は昨年度1頭のみ。捕獲し減らせないか。

課長 根気強く猟友会の

方と一緒に捕獲を続けていきたい。

問 アライグマの生息状況と今後の対策は。

課長 町東部で目撃されているが、今後町内全域に拡大するだろう。駆除するため、小型の箱罠の無料貸出しを行っている。

問 アライグマは身近な所に出てくるので、マダニやヤマビルによる感染症が拡大している。注意喚起など対応は。

課長 現在出来ていないが、今後は是非周知したい。

問 猟師さんが減少すると駆除数が減少し、被害が増加する。中長期的な対策を立てる必要がある



▲アライグマは尻尾に縞模様があります

と思うが、今後どのように進めていくのか。

課長 新規猟師の育成のため試験など補助しているが減少している。罠の設置や処分は猟友会で、見回りや餌まきは地域の方といった連携により円滑な捕獲活動ができるのではと考える。地域の方に協力をお願いしたい。



▲身近な所に住む動物(箱罠の貸出しあります)

ナラ枯れの実態と対策は

町長 — 有効な対策は広葉樹林の更新



こだま まさよし
児玉 雅善 議員

問 今年には特にナラ枯れが多いように思うが、実態はつかんでいるのか。また、その対策は。

町長 被害は町内全域に及んでいるが、数值的に把握するのは困難。県が定める「ナラ枯れ被害対策実施方針」に基づき、県の職員とともに見回りなどしているが、実際に有効な対策をするのは困難。被害の拡大を防ぐのは難しい。有効な対策を打つ方法がないのが現状。いつ頃収束するのかは全く分からない。抜本的な対策としては、高齢化した広葉樹林を更新するのが最も効果的な対策。

問 国や県などから対策に補助はあるのか。

町長 公共的な場所では県が実施主体となり、町の受託事業として行っている。町民のみならずが枯れ木を伐採するなどの対策をとった場合の補助

制度はない。本町では森林環境譲与税を活用し、被害を及ぼす支障木を除去した場合は費用の半額を補助している。危険な作業なので、まず、農林振興課や森林組合に相談してほしい。



▲ナラ枯れで枯れたコナラ

畜産クラスター事業について

問 最初の候補地だった口金近では地元反対で断念し、現在西山地区で地元と交渉中だが、7月26日の説明会の出席者は何人か。

町長 西山自治会長をはじめ19名の出席。町からは農林振興課長等3名が出席し説明した。

問 今後の説明会の予定は。

町長 希望があれば、実際に和牛の繁殖舎を見学してもらおう。事業の概要しか説明していただけないのでさらに詳細な事業計画を説明したい。

問 説明会ではどのような意見が出たのか。

町長 臭いや



▲肥育中の黒毛和牛

ハエの大量発生、個人経営に対する不安。地元にとってメリットがない。もっと山のほうでやればいい。などの意見が出た。耕作の見込みのない農地の活用や、鳥獣被害の防止にもなるという意見も出た。

問 現在町内で飼育されている和牛の頭数と業者数は。

課長 肥育業者数は3軒で1750頭。

センター長の後継者不足をどうする

町長 — 負担軽減をして、引き継ぎやすくする



もりわき ひろかず
森脇 裕和 議員

問 地域づくり協議会でセンター長の後継者がいなくて困っている。佐用町地域づくり協議会のあり方再構築の方針でも、センター長の役割やあり方についても再検討する必要があるが、どのようにするのか。

町長 佐用町では13の地区で地域づくり協議会があり、それぞれセンター長を設置しているが、センター長の担い手が見つからないのは各地域共通の課題である。

本来複数人で分担される役割を一人で担っており負担が大きい。センター長及び役員



▲地域づくり協議会の防災訓練

まで拡大し、事務局員等の確保に活用しやすいように変更。また、来年度からセンター長の雇用形態を見直し事務局体制の構築を進め、地方自治体交付金における人件費の上限基準の見直しを検討中。

問 センター長の負担軽減のためにも協力隊の派遣はできないか。

副町長 制度上は可能だが、現実的ではない。

問 再任用職員をセンター長に充てられないか。

副町長 再任用職員についてもそれぞれ職務があるわけではな

り負担軽減を

引き継ぎやすくする

い。また、住民との共同のまちづくりを進めていく観点からも地域で選任が望ましい。

橋の欄干について

問 ある自治会から、欄干を高くしてほしい旨の要望書が出されたが、出来るかどうか分からないとはどういう事か。

町長 来期5年に一度の点検を予定している。結果によっては4判定で即

刻対応しなければいけない。また架け替えの必要があるというような判定が出れば橋を新しくするようになる。そうなれば欄干も現在の基準に合ったものにできる。国の判定に合わせて事業を行わないと町だけでは財政的に難しく、国の交付金、補助金が必要になる。その為、点検の結果を見ないとわからないという事である。



▲要望のあった橋りょう

なぜユーカリなのか

町長 — 短伐期施業で可能性がある樹種と考える



おおむら はやと 大村 隼 議員



▲実証実験中のユーカリ

問 なぜユーカリなのか。
町長 町有林の有効活用と、持続可能な林業経営のための一つの方策として、早生樹による短伐期施業がある。ユーカリは、早生樹種の中では、比重が高く、炭素を固定する力が強い・鹿の食害を受けにくい可能性がある・萌芽更新出来る種もある等、可能性のある樹種であると考えている。東京農工大と共同研究として3種のユーカリで実証実験を始めたところだ。本町に適した種を選定するために、今後も実験を継続していきたい。ただ、ユーカリ以外でも、他に

問 優れた樹木があれば、積極的に試していきたい。実証実験の結果が優れていれば、広く国や県にも勧めていきたいし、将来的にはある程度の規模で植栽していきたい。
問 ユーカリ林開発による、環境への影響は。

町長 外来種とは言え、他の樹種と同様に考えている。杉や檜のように、大規模に植えれば災害などの危険性もあると思うが、現在考えている規模では問題ないと考える。
問 住民からの意見をどのように聞いていくのか。

町長 山林の施業に関して、随時意見を聞いていきたい。今後、森林整備計画に参画したいという方が、ぜひ住民の中からも出てきていただきたい。
問 住民への周知をどのようにしていくのか。
町長 行政として出せる資料が揃っている段階ではないと考えている。

問 生物多様性に関しての悪影響の懸念について。
町長 現在の手入れ不足の森林より、人工造林を行う上で適正な管理を行うことで、かえって生物多様性の保全にとって良い環境となるのではないかと考えている。
問 ひょうご生物多様性アドバイザーなどから、意見を聞いているのか。
町長 生物多様性の専門家に意見を求めたことはない。

UDフォントの利用

問 行政文書にUDフォントの利用を。
町長 可能であればUDフォントを利用する、ポイントを大きくするなど、すべての方に読みやすい文書の作成に努めたい。



▲広報さようでは、令和3年8月号からUDフォントを利用している

なぜユーカリ?説明会で丁寧に説明を

町長 — 今の段階ではない



ひろかが かずし 廣利 一志 議員

問 ジャパンインベストメントアドバイザー(JIA)が旧利神小学校跡を利活用して行う4つの事業のうちの早生樹のユーカリを町有林に植える事業だが、さらに説明会を開催すべきだ。

町長 800haの数字が、どういう数字か分からなかった。林業関係者等と担当課との勉強会での例示の一つだ。

問 事業開始に合わせて町とJIAとの共同事業が必要では。
町長 面積の拡大もしていかなければならない。町有林を使うことにおいて、最終的に収益を上げてもらわなきゃいけない。収益があるとすれば、町としても利益の配分を受けなきゃいけない。安定

町長 今後、ユーカリの研究を重ねて、事業計画を持ち、資料があり、経費を踏まえた上で説明したい。今の段階ではない。
問 ユーカリの植え付けは町有林800haを対象にするのか。

町長 面積の拡大もしていかなければならない。町有林を使うことにおいて、最終的に収益を上げてもらわなきゃいけない。収益があるとすれば、町としても利益の配分を受けなきゃいけない。安定



▲令和3年3月策定の「森林ビジョン」表紙

町長 森林の有する多面的機能の持続的な発揮を重視した新たな森づくりの展開を図ることを目的として策定した。このビジョンに沿った森林、整備計画を今後も継続して取り組んでいきたいと思っている。
問 なぜユーカリなのか
町長 平成27年から近畿中国森林管理局が早生樹のセンダンについて研究、試験栽培を11か所で行っている。そんな成果を得ることは考えなかったの

町長 研究は承知している。事業を展開していくのは、JIAと東京農工大で、これが共同して取り組む。研究の対象、樹種の選定も事業者がされた。センダンは適さないと確認している。
問 4つの事業からジビエが削除されたのは猟友会からのクレームが原因か。
課長 クレームなどは一切ない。



▲ユーカリの品種の一つ「ナイトェンス」鹿の食害にあいました。

組合議会・議会広報特別委員会活動報告

にしはりま環境事務組合議会

組合議員 金澤 孝良

臨時会

7月10日開催

第45回にしはりま環境事務組合議会臨時会が開催され、議長選挙と監査委員選任同意が行われました。

議長 浅田 雅昭氏（穴栗市）
監査委員 高岸 裕之氏（たつの市）
西後 竹側氏（上郡町）

定例会

8月17日開催

第46回にしはりま環境事務組合議会定例会が開催され、令和4年度歳入歳出決算等の認定と副議長の選任が行われ、すべて可決、承認、同意されました。

副議長 立花 照弘氏（上郡町）

- ・令和4年度歳入歳出決算の認定
- ・個人情報に関する法律の施行条例の制定の専決処分の承認
- ・情報公開・個人情報保護審査会条例の制定の専決処分の承認
- ・情報公開条例の一部を改正する条例の専決処分の承認

住民に伝わる議会だより 議会広報研究会

8月2日開催

広報特別委員長 千種 和英

兵庫県民会館で開催され、議会だよりの編集ポイントについて学びました。

内容は、議会だよりを通して議会活動が住民の皆さんに伝わる編集技術。特に視認性・可読性・判読性・デザイン性を中心に「見出し」「リード文」「本文」「図表」「写真」の活用方法やフォントの種類や太さ、大きさ等の使い分けについてでした。

後半は以前発行した議会だより64号（令和4年11月発行）のクリニックを受けました。概ね読みやすいとの評価を受けましたが、所々具体的な改善点も指摘されました。今後も引き続き、住民の皆さんに「伝わる」議会だよりづくりに努めます。



播磨高原広域事務組合議会定例会

8月21日開催 組合議員 千種 和英

令和5年第2回播磨高原広域事務組合議会定例会が開催され、すべて同意、認定しました。

- ・監査委員の選任同意 立花 照弘氏（上郡町）
- ・令和4年度一般会計決算・・・認定
- ・令和4年度上水道事業会計決算・・・認定
- ・令和4年度下水道事業会計決算・・・認定

委員会の動き

総務常任委員会（8/22） 産業厚生常任委員会（8/23）

総務常任委員会
委員長 廣利 一志

■コロナ禍を経た学校の状況調査

コロナ禍を経ての学校生活についての調査のため、佐用小学校、佐用中学校を訪問しました。

学校概要の説明と5類移行後の児童・生徒の生活ぶりについてそれぞれ校長から説明を受け、委員から質疑を行いました。

佐用小学校

学校の説明

学校行事については、コロナ前に近づきつつある。全校集会を復活させて、月に1回は全児童が集まる機会を設けて集団活動

を意識させている。

問 マスクを外す事を強制にならないようにして欲しい。3年間のマスク生活の影響は。
答 マスク外しを強制しない。家庭、個人の判断に任せている。

問 子ども同士、親同士のつながりが希薄になったと思われる具体的なケースは。
答 オンラインゲームや子ども数の減少が起きていると思われる。親同士の関係まではわからない。

佐用中学校

学校の説明

コロナ禍をきっかけに生徒たちの多様性を認める動きもある。佐用高校の校則変更に伴い、校則の見直しを検討している。コロナによる進路選

択の影響は。

問 マスクを外す事を強制しないようにして欲しい。3年間のマスク生活の影響は。
答 マスク外しを強制しない。家庭、個人の判断に任せている。

問 子ども同士、親同士のつながりが希薄になったと思われる具体的なケースは。
答 オンラインゲームや子ども数の減少が起きていると思われる。親同士の関係まではわからない。

産業厚生常任委員会
委員長 金澤 孝良

■町内上下水道施設の現地調査

久崎の上水道施設と佐用浄化センターの現地視察を行いました。佐用浄化センターは下

水・汚泥の浄化施設で現在、水処理設備工事が行われています。工事内容は、し尿・集合処理・浄化槽汚泥・公共濃縮汚泥の受け入れ等の施設の設置や水処理設備等の改築が行われています。施設の処理能力の向上に重要な工事で約4億5000万円の工事費です。



▲佐用浄化センター

等の監視をしています。この施設や水道管などは経年劣化が進んでいて、今後、大規模な改修を行う必要があるようです。今後も各施設の状況や課題の調査を行っていきます。




▲久崎上水道施設のポンプ室

次に久崎上水道施設を視察しました。この施設は日本メンテナンスエンジニアリング(株)に業務委託されています。水源池等を毎日点検を行い各家庭に断水がないように漏水

一般質問の録画・インターネット放映

佐用チャンネル 12月議会の一般質問の様子は1月に2回に分けて録画放映します。

9月の一般質問は10月に放映しました。
インターネットでいつでもご覧いただけます。

佐用町の公式ホームページから、佐用町議会をクリックしていただき、
一般質問の録画映像 を  クリックしてご覧ください。

表紙写真によせて



▲昭和50年頃の上石井 子どもみこし
出典「佐用偉産」

んだ多くの露店での買い物が楽しめました。聞いたところによるとそれ以前は、サーカステントが建ち多くの見物客や、収穫期を前に農機具等の市が立ち買い物客で賑わったそうです。

近年の秋祭りは時代とともに大きく様変わりし、人口減少や高齢化、担い手となる子供たちの人数も少なくなり、その運営にも支障をきたしているとの声をお聞きます。伝統を守るとともに地域での交流としてもなんとか続けていただきたいと思います。

写真・文 千種 和英

12月定例会の予定

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 4 (月) 本会議 | 12 (火) 一般質問 |
| 5 (火) 総務常任委員会 | 13 (水) 一般質問 (予備日) |
| 6 (水) 産業厚生常任委員会 | 15 (金) 本会議 |
| 11 (月) 一般質問 | 20 (水) 本会議 |

※一般質問の様子は佐用チャンネルで放映します。

編集後記

新型コロナウイルスが5月から5類になりましたが、まだまだ油断できない状態が続いています。今年秋から7回目の接種が受けられますが、インフルエンザも流行する可能性があります。お体には十分注意してください。

9月議会で令和4年度決算の審議も終わります。年度の補正予算の取組みが始まっています。

議会としても今後、皆さんの声を聞かせていただき町政に反映させていただきたいと思っております。秋も深まり寒い冬に向かっていきますが体調管理に注意して乗り切ってくださいませ。

大内 将広

議会広報特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 千種 和英 |
| 副委員長 | 大内 将広 |
| 委員 | 大村 隼 |
| 委員 | 森脇 裕和 |
| 委員 | 高見 寛治 |
| 委員 | 加古原瑞樹 |

